

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
1	2	組 坂 公 明 議 員	1. 防災に関する質問（経過含む）その1 (1) 自主防災組織の設置状況及び組織向上に向けた取組状況について。 (2) 平成29年度に作成された避難所運営マニュアルの実効性について。 (3) 1校区1防災士体制について（提案）。	市長
			2. 防災に関する質問（経過含む）その2 (1) 「消防水利の基準を満たすべく、防火水槽の充実を図る。」(H30年12月)市長答弁後の取組状況について。 (2) 開発指導要綱の見直しについて。	市長
			3. 農業用ため池改修等の工事について (1) 農業用ため池改修等の負担割合の経過について。	市長
			4. 事務事業の見直しについて (1) 9月の決算特別委員会において、脆弱な財政状況のため積極的な事務事業の見直しが指摘されているが、その対応について伺う。	市長
2	1 2	伊 藤 善 康 議 員	1. 消防団について (1) 団員確保において、各行政区ではかなり苦勞しているが、市はこの事に関わることはできないのか再度伺う。 (2) 団員の優遇措置を再度考えてもらえないか。 (3) OB団員の活用を予定されているようだが、活用と処遇はどのように考えているのか。 (4) 消防団の行役を見直し、縮小はできないか。 (5) 福岡県消防操法大会の不参加を決定してはどうか。	市長
			2. 農業について (1) レインボーファーム設立時の目的の一つである耕作放棄地解消対策は、どのくらい進んでいるのか。	市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
2	12	伊藤善康 議員	<p>(2) トマトの価格低迷により、レインボーファームは経営が思わしくないように聞いたが、今の状況は。</p> <p>(3) 耕作放棄地にカウントされていない草刈りだけで何も作付けしていない農地は、どのくらいあるのか。また、今後は耕作放棄地全体をどのようにしていくのか。</p> <p>(4) 有害鳥獣駆除班のさらなる充実を考えてみてはどうか。</p> <p>3. 自然環境について</p> <p>(1) 以前要望していた河川の生物調査はどうなったのか。</p> <p>(2) 小魚、小動物の中には、絶滅しているのではないと思われる種類があり、数も減っているがこのままで良いと思っているのか。</p>	市長
3	5	竹永美 議員	<p>1. 高齢者の支援策について</p> <p>(1) 高齢者の交通支援策（公共交通）の昨年度の実績と課題、今後の方針について伺う。また、買い物支援策について伺う。</p> <p>(2) 高齢者の見守り支援策の成果と今後の方針について伺う。</p> <p>2. 子どもが安全・安心のまちづくりについて</p> <p>(1) 通学路の安全・安心策について、2019年度「うきは市通学路安全推進会議」について協議内容（成果と課題）と会議の在り方（毎年4月開催）について伺う。また、本年度の実績について伺う。さらに、歩道が設置されていない通学路の安全策について伺う。</p> <p>(2) 「うきは市子育て世代包括支援センター」の実績（外国にルーツを持つ子供を含む）と課題について伺う。</p>	市長 教育長

第4回うきは市議会一般質問通告書

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
3	5	竹 永 茂 美 議 員	<p>3. 若者が住みやすいまちづくりについて</p> <p>(1) 若者が働きやすいうきは市の政策について、市職員及び教職員の超勤縮減に向けた実態と分析、2019年度取り組んだ改善策について伺う。</p> <p>(2) 2019年度「学校総括健康管理委員会」の協議内容と構成員見直しについて伺う。また、各校健康委員会（安全委員会）で校長の取り組んだ超勤縮減策、さらに教育委員会で取り組んだ超勤縮減策について伺う。</p> <p>(3) 外国からうきは市に働きに来ている技能実習生等の実態把握（国別、性別、年代別、仕事内容）と労災事故に対する対応について伺う。</p> <p>4. 地方創生事業について</p> <p>(1) 2017年度から2019年度までの年度ごとの事業額と委託料・契約先について伺う。</p>	市 長 教育長
4	4	野 鶴 修 員 議 員	<p>1. 「住みたくなるまち・住んで良かったと思えるまち」づくりについて</p> <p>(1) うきは市に移住して来る人たちにとって、「住みたくなるまち・住んで良かったと思えるまち」とは、どういうまちであると考えているのか。また、そのことをどのように施策として実現しているのか。</p> <p>(2) 若者が住みたいと思えるまちとは、どういうまちであると考えているのか。うきは市は若者にとって何が不足していると考えているのか。また、その対策として、どのようなまちづくりを目指しているのか。</p> <p>(3) 外国人労働者が住みやすいまちとはどのようなまちであると考えているのか。また、外国人労働者が住みやすい環境づくりのため、うきは市として、何に取り組む予定なのか。具体的な施策を伺う。</p>	市 長

第4回うきは市議会一般質問通告書

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
4	4	野 鶴 修 議員	<p>2. 中山間地域における農業・棚田保全の取組について</p> <p>(1) 中山間地域における農業の継続は、人口減少や高齢化の影響で担い手もいなく、危機的状況にある。市としては今後中山間地域の農業を守るため、中でも中山間地の象徴的な棚田を保全するため、どのような施策を考えているのか。具体的な取組の考え方があるのか。</p>	市長
5	10	佐藤 湛陽 議員	<p>1. 生活困窮者自立支援制度に対する現状と支援体制について</p> <p>(1) 市における過去4年間の状況はどうなっているのか伺う。</p> <p>(2) 支援体制について、市町村の必須事業・任意事業等の事業をどのように実施しているのか伺う。</p>	市長
			<p>2. 引きこもりに対する対策等について</p> <p>(1) 過去5年間の状況はどうなっているのか伺う。</p> <p>(2) 引きこもりになる原因をどのように捉えているのか伺う。</p> <p>(3) 対策や支援体制はどうなっているのか伺う。</p> <p>(4) 支援後の検証はどのように行い、今後の支援にどのように結びつけているのか伺う。</p> <p>(5) 今後の取組について伺う。</p>	市長
			<p>3. ニートの現状と対策について</p> <p>ニートは、高校や大学などの学校及び予備校・専修学校などに通学しておらず、独身者でふだん家事や収入を伴う仕事をしていない15歳以上34歳以下の若年無業者であるが、次のことを伺う。</p> <p>(1) 過去5年間のニートの認知件数はどうなっているのか伺う。</p> <p>(2) ニートの実態やそれに対する対策を伺う。</p> <p>(3) ニートの背景には何が考えられるのか伺う。</p> <p>(4) ニートを未然に防ぐためには何が必要と考えるのか伺う。</p>	市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
5	10	佐藤 湛陽 議員	<p>4. ネグレクト及び児童虐待の現状と対策について</p> <p>(1) 過去5年間の状況はどうなっているのか伺う。 (2) 対策や支援体制はどうなっているのか伺う。</p>	市長
6	8	熊和 懐明 議員	<p>1. 荒廃地対策について</p> <p>(1) 増え続ける農地、果樹園等の対応策を伺う。</p>	市長
			<p>2. 野生有害鳥獣対策について</p> <p>(1) 増え続けているイノシシ・シカ等の対策を伺う。 (2) 不足している駆除班従事者の手当、及び人員増の考えを伺う。</p>	市長
			<p>3. 地域包括ケアシステム構築について</p> <p>(1) 現在進めている、第1層、第2層等での協議の場づくりの中で、今後地域の力を活用しながら高齢者を支えていく必要があると考えるが、特に国民年金額の少ない方々の対応策について具体的な方向性を伺う。</p>	市長
			<p>4. 空き家について</p> <p>(1) 近年増えている空き家等の適正な管理、処理の対応について伺う。</p>	市長
7	11	上野 恭子 議員	<p>1. 8050引きこもり問題について</p> <p>(1) 80歳代の親が50歳代の子供の生活を支えるという8050問題だが、背景にあるのは子供の「引きこもり」の長期・高齢化である。40歳から60歳代の中老年の引きこもりの人は、全国で約61万3千人いると推測されており、社会的に孤立している深刻な事態が全国で相次いで報告されている。そこで、うきは市では、中老年の引きこもりの実態は把握されているのか。また、具体的な社会復帰支援や自立支援等の取組は行われているのか。</p>	市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
7	11	上野恭子議員	<p>2. 市の活性化について</p> <p>(1) 市内の商店街等を案内するマップ、広報誌や看板等に店主の似顔絵を入れて、作り手を紹介しながら、ユニークで親しみやすさを感じるような「賑わい」案内マップにしたらどうか。</p> <p>(2) 温泉街活性化の取組の一つとして、市内のどこの温泉施設でも入浴できる「湯めぐり通行手形」等を発行して、温泉を利用してしていただける機会を増やし、温泉の温熱作用による健康づくりやリラックス効果、ストレス解消効果、疲労回復効果等の癒しを改めてアピールしながら、楽しさを倍増させ活性化につなげてはどうか。</p> <p>(3) スイーツ店の数（人口比）では、日本のトップレベルと聞くが、うきはのフルーツを使った各店舗の季節のスイーツを一堂に紹介できるようなセレクトショップを設置してはどうか。また、鏡田屋敷や居蔵の館等でも「館スイーツセット」として紹介してはどうか。美味しいの組合せで観光リピーターも増えてくるのではないか。</p> <p>3. 避難所の防災備品の整備について</p> <p>(1) 避難所に指定されている各地区コミュニティセンターに避難所用のAEDや救急箱の配置が必要だと思うがどうか。</p> <p>4. 小学校児童通学用カバンについて</p> <p>(1) ランドセルの重さ問題は、教科書の増加などでランドセルが重くなり、子供の身体の健やかな発達に影響が生じかねないこと等が懸念されている問題である。最近ではナイロン製で軽く背負いやすい比較的安価なリュック型のランドセルも開発されているので、制服の採寸の折にでも紹介したらと思うがどうか。また、家庭学習で使用する予定のない教材等について、児童生徒の机の中などに置いて帰る「置き勉強」の対応についてはどうか。</p>	市長 市長 市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
8	9	中野 信義 議員	<p>1. うきは市消防団の団員確保について</p> <p>消防団員の皆さんは「市民の生命と財産を守る」大切な役割を担っていただいている。しかし、少子高齢化やサラリーマン化で消防団員の確保が年々困難になってきている。団員から次のような意見が挙がっているが、市長の考え方を伺う。</p> <p>(1) 消防団の全体行事や地区活動の見直し等、団員の負担軽減を願いたい。</p> <p>(2) 市や県の操法大会は、長期間の訓練が実施され、仕事や家庭に負担を与えている。</p> <p>(3) 団員確保は、消防団員だけでは限界がある。行政の支援体制が必要である。</p>	市長
			<p>2. 市立公園の管理と利用について</p> <p>(1) うきは市に12の公園があるが、維持管理費削減のため地区協議会等と協議を進めるとの答弁があっていた。現在の進捗状況を伺う。</p> <p>(2) 藤波ダム公園に、御幸地区・妹川地区自治協議会の連名でパークゴルフ場建設に関する請願書が昨年提出されているが、今後の対応について伺う。</p>	市長
			<p>3. 人口減少の歯止め対策として</p> <p>(1) 企業誘致で、近年三春工業団地に、ROKI福岡並びに森永食研が進出しているが、従業員で市外からうきは市への移住者はどのくらいか。</p> <p>(2) 久留米・うきは工業団地に、資生堂と平野屋物産の進出が決定されている。特に資生堂は従業員規模が1,000人近くを想定し、大半を地元などから新規採用方針と聞いている。うきは市としての対応を伺う。</p> <p>(3) 企業誘致に必要な住宅確保のため、旧浮羽東高校跡地をプロポーザル方式により売却先を進めるとあったが現在の状況を伺う。</p> <p>(4) 「山間農業地域、2045年までに人口半減」と農水省農林水産政策研究所が予測されているが、山間地を抱えるうきは市の考えと対応を伺う。</p>	市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
9	6	岩 淵 和 明 議 員	<p>1. 子ども医療費に係る支援策の充実を求める</p> <p>(1) 中学生の入院に係る医療費助成で、現在の一旦医療機関に支払い、後日払い戻し申請による還付方式から定額自己負担を除き、現物給付の制度に見直しを求めるが所見を伺う。</p> <p>(2) 中学生の通院も、入院同様の助成対象となるよう政策を見直し、全国や近隣地域の実施状況に鑑み、居住地による格差是正を図るよう求めるが所見を伺う。</p>	市長
			<p>2. 国民健康保険制度に関する負担軽減を求める</p> <p>(1) 18歳未満の国保税均等割軽減措置創設について、直ちに行う事は厳しいとのことだが、多子世帯ほど負担が重くなることから、軽減措置の具体化を求めるが所見を伺う。</p>	市長
			<p>3. 福祉政策に関する横断的な組織再編を求める</p> <p>少子化という、社会の根幹を揺るがしかねない事態に対する意識や社会の対応は、著しく遅れている。各事業施策の基本的価値を横断的に政策実施検証できるように以下の点について伺う。</p> <p>(1) 国民健康保険の県単位化に伴い、保険者努力支援制度が導入され、検診率向上・税の収納率向上・データヘルス計画進捗等の政策を推進し、一体的に取り組む組織改革が必要と思うが所見を伺う。</p> <p>(2) 現在、審議を行っている「子ども子育て支援事業」との関連で、来年度から新たな計画がスタートするが、行動目標は量の問題ではなく質の問題にステージは上がっており、政策の確立と行政の指導を高める改革が必要と思うが所見を伺う。</p> <p>(3) 子供の貧困対策は個別の対策については支援体制が構築されつつあるが、行政として実態把握調査や支援制度の整備等について十分な方針が示されたとは言い難い。幼児教育や小中高と継続的な支援の方策等、構築の体制整備が必要と思うが所見を伺う。</p>	市長

第4回うきは市議会一般質問通告書

質問 順	議席 番号	質問者	質問事項・質問の要旨	質問の 相手
10	3	佐藤 裕宣 議員	1. 鏡田屋敷サテライトオフィス事業について (1) 鏡田屋敷サテライトオフィス事業立ち上げの経緯について伺う。 (2) 事業の進捗状況と見通し、本格的な事業開始はいつからか伺う。 (3) うきは市にどのような恩恵をもたらすのか伺う。 (4) 持続可能なものになるのか。なるとすればその根拠について伺う。	市長
			2. 6次産業化支援センターについて (1) 運営状況と今後の見通しについて伺う。 (2) 農家による農産物の持ち込みはどのくらいあるのか伺う。	市長
			3. 自治協議会について (1) 自治協活性化のための具体的な施策について伺う。	市長
			4. 消防団について (1) 地域団員制度の内容、運用の仕方について伺う。	市長